

熊野市立五郷小学校

いさと小だより

学校づくりのテーマ「明日も来たいと思う学校」 第4号 2020年6月29日



7月の暑さも乗り切って！



先月の18日(月)に学校が再開され、翌週25日(月)からは平常授業となりました。6月に入って、子どもたちは、感染防止の生活習慣を継続しながら明るく落ち着いた学校生活を送っていました。そこで、6月後半の各学級の「授業のひとコマ」を紹介します。すでに日中は蒸し暑さを増し、エアコンを期待しつつ扇風機で我慢しながら、どの子も学習活動に励んでいました。

1年生

会話文から「いつ(きのう)」「だれと(ともだち)」「なにをした(おにごっこ)」を読み取ったり、絵を見て「わたしは(さくらんぼ)をたべました。(あまく)て(おいし)かったです。」の文を書いたりするプリントをやり終え、先生と答え合わせをするところでした。愛佳さんと桜真さんのプリントの文字は、筆圧もよろしくマスの中にきちんと書かれていました。ただ、それまで集中していたのですが、教室に入ってカメラを構えたために2人の視線をこちらにそらさせてしまいました。



2年生

新出漢字とその筆順を覚えていました。ちょうど未来さんが「先生」になって(リーダー学習)、掲示されている漢字をなぞりながら「いち、にい、さん…」と筆順を示し、それを見ながら圭佑さんと蕾諒さんが手元のスキルで確かめていました。つつい掲示の正面に立ってしまいがちですが、「未来さん先生」は自分の体で隠してしまわぬように、正面からかわして上手に見せていました。



3年生

「2本の1mものさしを並べて、20cmの重なりがあるとき、全体の長さはどれだけですか」という問題から発展して、「長さの違うテープをつないで、決まった長さにするとき、つなぎ目の長さはどれだけにすればよいですか」という問題を解く授業。黒板の前では、凜さんと峻徳さんが、自分の式の表す考え方を先生と友だちに何とか正確に伝えようと張り切って説明していました。



4年生

分度器を使って角度を測る授業です。分度器には2方向の目盛りがついているため、慣れないうちはつつい読み間違えることもあります。果奈さんは目盛りを読み取ることに意識をよく集中させて分度器を操っていました。図で考えるときは、見やすくきれいに描かれていることも大切で、果奈さんにはそれができていることにも感心しました。



5年生

表に示された2つの量の変化のしかたから、「比例の関係にある」ことを学習しているところでした。この日は、愛結姫さんは欠席しており、にこさんはホワイトボードに示された「ひさしさん」の考え方を読み取って自分の考えを突き合わせていました。「主体的で対話的な深い学び」が大切だと

とされており、資料とも「対話的な」学びをしている場面であったのではないかと思います。

6年生

整数や小数では成り立った計算のきまりが、果たして分数でも成り立つのか？そのことを調べるために、2つの形のちがった式で、それぞれの答えを求めて、答えが同じになるか否かを比べていました。まずは、それぞれの式の答えを正確に求めることが大切です。答え合わせは、先生が用意してあるノートの「正答」を愛来さんが書画カメラで映し出し、雄樹さんは式の中の()の意味、通分の方法を確認しながらやっていました。



1学期も最終の7月を迎えます。今年は31日までの長丁場です。涼を取れる河川水泳もありません。しかし、五郷の子どもたちは、暑さに負けず元気に過ごしてくれるものと思います。

保護者の皆様には、引き続き感染症の防止と熱中症の予防にも気を付けていただきますようよろしくお願いいたします。熱中症の予防対策につきましては、近日中に配布します「ほけんだより7月号」を、ぜひお子さんと一緒にご覧ください。



今年のシカは食欲が旺盛すぎます。プランターのパンジー、花壇のチューリップ、ミニカボチャの葉、落ちだねで育っていたヒマワリ。シカたちは、夜中のうちにやって来て、ことごとく食い散らしていきました。ネットで防御すればよかったのですが…。五郷小学校の周りのシカだけがこうでしょうか。ただ、ハウセンカやゴーヤは美味しくないとはいえず、無事です。

7月の予定



日	曜	内 容	日	曜	内 容
1	水	職員街頭指導日	18	土	
2	木	ALT	19	日	
3	金	SC(スクールカウンセラー) 3~6年:6限③	20	月	集金袋配布 通常授業(給食有り)・
4	土		21	火	ALT
5	日		22	水	給食最終日
6	月		23	木	海の日
7	火	ALT	24	金	スポーツの日
8	水		25	土	
9	木	ALT 耳鼻科検診	26	日	
10	金	3~6年:6限④	27	月	3限授業(給食なし)・
11	土		28	火	ALT
12	日		29	水	
13	月		30	木	大掃除①
14	火	ALT	31	金	職員街頭指導日 終業式 大掃除②
15	水		8月 4日(火)~6日(木) 個別懇談 「懇談希望時間」用紙は7/10までにご提出を。 24日(月) 始業式 25日(火)~28日(金)4限授業 給食有り		
16	木	ALT			
17	金	3~6年:6限⑤			

今年度の収穫祭(11月)は中止にします

前号(5月28日発行の第3号)で新型コロナウイルス感染予防対策及び学習時間の取り戻しの件で、今年度の収穫祭を中止にする方向で検討していますとお伝えしました。

その後、お世話をいただいている方々、浦狩PTA会長と相談させていただきました。その結果、今年のコロナ禍の状況では慎重に考えたほうがいいということで、中止にすることと判断させていただきました。どうかご理解いただきますようお願いします。

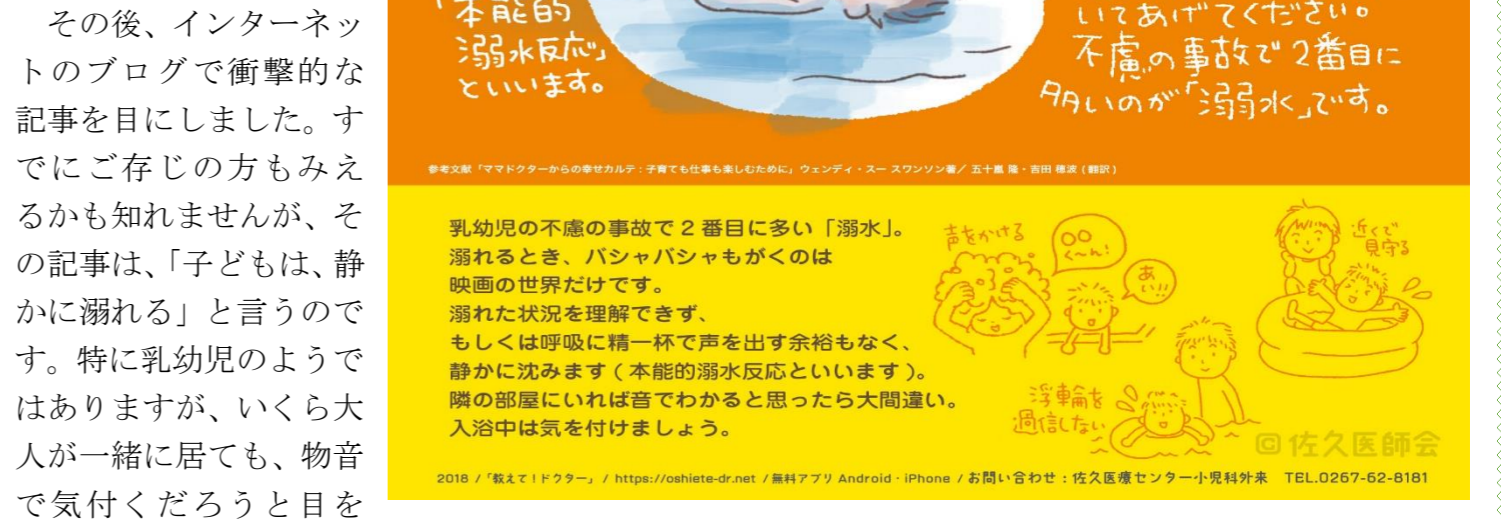
【具体的な判断理由】

- 休校による学習の遅れが生じており、授業時数確保のため、高菜栽培や諸準備に充てる時間の確保が難しい。
- 飲食を伴うなど交流の場では、「3密」を避けるのが難しい。
- 秋の“第2波”を心配する専門家の意見がある。

収穫祭に代わる行事について、簡単で時間がかからない「焼きいも会」を、現時点では考えています。5月25日に植え付けたサツマイモのつるがたくさんの芋を実らせるのを期待しています。

水難事故防止に情報です!

集会(6月8日 月曜日)で、「川遊びは必ず大人の人といっしょに!」という話をしました。「4日に東京の柳瀬川で3年生と5年生の女の子3人が川で遊んでいて、そのうちの1人が流されたサンダル追っているうちに姿が見えなくなり、通報から40分後、警察署員が川底に沈んでいる女の子を発見したが命は助からなかった。」という悲しい事故を紹介しました。子どもたちには、「このとき、大人の人と一緒に居たらこんなことにはならなかったかもしれないけれど、起きてしまったからいくら悔やんでも取り返しがつかない。」と話しました。子どもたちは真剣なまなざしで聞いていました。



その後、インターネットのブログで衝撃的な記事を目にしました。すでにご存じの方もみえるかも知れませんが、その記事は、「子どもは、静かに溺れる」と言うのです。特に乳幼児のようではありますが、いくら大人と一緒に居ても、物音で気付くだろうと目を離している時に溺れてしまうことがある、ということです。これまでに、家族連れでバーベキューを楽しんでいたときに子どもが溺れたが気づくのが遅かったという事故のニュースを何度か聞いたことがあります。こういうことを知っていて、気を付けていれば防げた事故かもしれません。

これから、ますます水遊びが楽しいシーズンとなります。水難事故で命をなくすなど、絶対にあってはなりません。子どもたちの命を守るため、保護者の皆さんと共に学校も、ここに掲載の長野県佐久市の小児科のお医者さんたちの忠告に耳を傾けていきたいと思っています。

すでに、熊野市教育委員会からの文書でお伝えしました通り、今夏は、河川・プール水泳の指導はありませんが、水泳や水遊びをするときの注意事項については指導することになっています。ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。

乳幼児の不慮の事故で2番目に多い「溺水」。溺れるとき、バシャバシャもがくのは映画の世界だけです。溺れた状況を理解できず、もしくは呼吸に精一杯で声を出す余裕もなく、静かに沈みます(本能的溺水反応といえます)。隣の部屋にいれば音でわかるといったら大間違い。入浴中は気を付けましょう。

2018 / 「教えて!ドクター」 / <https://oshiete-dr.net> / 無料アプリ Android・iPhone / お問い合わせ: 佐久医療センター小児科外来 TEL.0267-62-8181